



社協だよい

第183号

平成30年8月1日発行

発行者 **ふれあいネットワーク**
社会福祉法人
三沢市社会福祉協議会

〒033-0011 三沢市幸町三丁目11-5
TEL 0176-53-3422 FAX 0176-52-4545
<http://misawa-shakyo.jp/> ホームページ→



社協事業紹介

地域きずな支えあい生活支援体制整備事業

どこに相談したらいいの...?

電球を交換したいわ...

生活支援コーディネーター

高齢者等の生活の困りごとを社協の生活支援コーディネーターが中心となり、拾いあげます。



誰もが、住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができる地域をめざして

住民主体の助け合いが活性化されるように、体制を整えていきます。

- ・既存のサービスの活用
- ・知恵と工夫の共有
- ・新しい助け合いの仕組み作り

地域座談会 (地域協議体)

地域の課題を整理して、高齢者等の困りごとに対する支援の方法や、地域に必要なサービスについて話し合います。



[地域座談会メンバー]

地域の実情をよく知り、地域交流やまちづくりへの関心がある住民の皆さん。(例)町内会役員、民生委員、ボランティア等

この事業では、高齢者等が地域で安心して暮らすための『助け合いの仕組み』を作っていきます。そのために、皆さんが日常生活の中で困っていることや「こうなれば便利だな」というお話を聞いて、その課題を共有し、解決方法や支援のあり方について相談します。

現在は、地域の集まりに伺ったり、アンケート調査を実施したりして、困りごとや助け合い活動の状況把握に取り組みながら、その情報共有や意見交換のための『地域座談会』を開催しています。

また、それらの活動の際に地域の情報提供や仲介役を担っていただけ『地域の仲人さん』探しを行っています。

今年度は市内全域での実施を計画していますので、調査活動や座談会の開催の際には、住民の皆様のご協力をお願いいたします。

平成29年度 事業報告・決算報告

「社会福祉協議会」略して『社協(しゃきょう)』は、誰もが住み慣れたまちで安心して暮らすことのできる地域社会の実現をめざし、住民や関係機関・団体・ボランティアなどと協働で、様々な福祉活動を行っている民間団体です。

平成29年度の事業・決算は次のとおりです。

地域のつながりを
育むために

○第30回三沢市民福祉大会
イサバのカッチャを迎えての記念講演と式典を行いました。



○地域きずな支え合い
生活支援体制整備事業
新規受託し、ニーズ調査や座談会を行いました。



○第11回社協まつり



○介護者のつどい
○福祉安心電話サービス
○ボランティアセンター
○福祉団体の育成
○ボランティア推進校指定
○高齢者疑似体験
・車イス体験
小学校5校、中学校2校
で、12件の体験メニュー
を実施しました。



○地域・児童見守り活動
○ソーシャルワーク実習受入
○路線バスいきいきパス券
の発行(受託)

内訳 ○収入の部 ①事業活動の部

会費	3,981,940
寄付金	1,726,247
補助金	27,571,600
受託金	103,206,280
貸付事業償還金	738,000
児童館利用料	20,946,000
本部事業収入	737,000
ワークランドつばさ事業収入	45,140,212
受取利息配当金収入	21,821
その他	187,600
計	204,256,700

平成29年度 決算

○収入の部

① 事業活動の部	204,256,700 円
② 施設整備等の部	391,000 円
③ その他の活動の部	171,363,982 円
④ 繰り越し活動の部	36,483,162 円
合計	412,494,844 円

●支出の部

⑤ 事業活動の部	216,126,341 円
⑥ 施設整備等の部	41,648,500 円
⑦ その他の活動の部	128,868,761 円
合計	386,643,602 円

当期末支払資金残高 25,851,242 円

安心・安全の

生活に向けて

○ふれあい相談事業

一般相談、福祉相談、法律相談を実施しました。

○日常生活自立支援事業

基幹的社協として、三沢市・六戸町・横浜町・六ヶ所村を管轄し、福祉サービスの利用援助と金銭管理を行いました。

○生活福祉資金の貸付

○助け合い金庫の貸付

○助け合いギフト券の交付
困窮により逼迫した相談者を対象とした事業の実施体制を整えました。

○フードバンク事業

生活困窮者の自立支援を目的に食料品の提供体制を整備しました。

毎日を暮らしやすく

- 移送サービス事業(受託)
- 配食サービス事業(受託)
- ベッド・車イス等の貸与

○歳末支援事業

町内会や福祉団体の交流事業へ助成しました。



○愛の輪基金 果実の活用

基金の利息等で、学校図書購入費用として、中学校4校に助成しました。



法人強化に向けて

- 社協会員の募集・拡大
- 広報活動
- 財務管理
- 理事会・評議員会の開催

施設運営事業

○就労継続支援B型事業所

ワークランドつばさの

運営

○児童館7館の運営

(指定管理)

- ・松原児童センター
- ・木崎野児童クラブ
- ・古間木児童センター
- ・上久保児童センター
- ・おおぞら児童センター
- ・岡三沢児童館
- ・岡三沢児童クラブ

内訳 ○収入の部 ②施設整備等の部

施設整備等補助金収入	364,000
固定資産売却収入	27,000
計	391,000

内訳 ○収入の部 ③その他の活動の部

積立資産取崩収入	51,000,000
拠点区分間繰入金収入	77,144,000
サービス区分間繰入金収入	40,374,532
その他の活動による収入	2,845,450
計	171,363,982

内訳 ●支出の部 ⑥施設整備等の部

固定資産取得支出	41,648,500
----------	------------

内訳 ●支出の部 ⑤事業活動の部

人件費支出	154,197,155
事業費支出	24,670,124
事務費支出	22,754,451
ワークランドつばさ事業支出	8,092,330
貸付事業支出	598,000
共同募金配分金事業支出	4,258,958
分担金支出	46,238
助成金支出	935,545
負担金支出他	573,540
計	216,126,341

内訳 ●支出の部 ⑦その他の活動の部

基金積立資産支出	504,779
積立資産支出	8,000,000
拠点区分間繰入金支出	77,144,000
サービス区分間繰入金支出	40,374,532
その他の活動による支出	2,845,450
計	128,868,761

単位：円

ありがとうございました

5月25日から7月24日

までに頂いたご寄附を

ご紹介いたします。

「寄附金」

市老連踊りクラブ

(代表 廣瀬 テツ) 様

6月1日 10,000円

会費の中から寄附



「災害義援金」

大阪北部地震義援金

馬場 京子 様

7月9日 5,000円

平成30年7月豪雨災害義援金

川畑 歩暉 様

7月18日 2,000円

キッズコーラス

「ミニビードル」 様

7月18日 5,000円

三沢乳児保育所 様

7月20日 10,000円

三沢乳児保育所職員一同様

7月20日 5,000円

匿名 様

7月20日 5,000円

災害義援金

募集のお知らせ

三沢市共同募金委員会では7月の豪雨で被災された皆様の支援を目的に、義援金の受付を行っています。

寄せられた義援金は中央共同募金会を通じて、全額、各県に送金され、被災された方々に配分されます。

○受付期間

平成30年7月10日(火)

～9月28日(金)

川柳の時間

福祉川柳

ガンバリに無理は禁物ボランティア

半端ない社協目指して今日もまた

時事川柳

晴天も豪雨も同じ空だった

「我慢しろ！」我慢できない人が言う

ガラケーと現金主義で我は行く

事務局OB 松田

なお、中央共募を通じて寄附する他に、各県の共同募金会に直接寄附することもできます。詳細については本会までお問合せください。また、中央共募では、ボランティアの活動を支援するための「支援金」の募集も行っています。詳細は中央共募のホームページをご覧ください。



法律相談日のお知らせ

社協では、弁護士による無料法律相談を行っています。相談時間は午後1時からで一人につき30分、事前の予約が必要です。

相談日 8月7日(火) 9月11日(火)

困りごと相談・予約は 52-3270
三沢市社会福祉協議会 ふれあい相談所まで

事業紹介
ポップコーン機
綿菓子機

貸し出します。

イベントシーズンの到来です。

社協では、地域活動の活性化を願い、ポップコーン機と綿菓子機、また、行楽用テントの貸し出しを無料で行っています。

また、使用時や清掃時の破損等の方が一の場合に備え、行楽用保険の加入受付も行っています。保険料は一行事につき560円から。行事の内容や人数にもよりますので詳細はお問い合わせください。

町内会や各種団体のイベント、地域交流活動に、ぜひご活用ください。

